

[短編集]

macoto

学校が社会生活を送るために最低限、基礎的なルールや社交場として学ぶための場であるとはよく言ったものだ。

たしかに、目的はそうかもしれない。そうかもしれないが・・・

「ヤだ、やめてよお！！」

「おいお前ら、こいつの腕押さえてろ！」

「ヤだって、離せ！！」

社会がそうであるように、学校内も自然と上下関係が生まれる。

期末、中間などのテストの点数が低かったヤツはトップのやつといいなりになるのは当然のことだった。

相手が穏やかで温和な性格の人ならまだしも、こいつらみたいに傲慢で暴力で黙らせようとするヤツらに目を付けられると"厄介"。いや、"危険"が等しいだろう。

久川（くがわ）は男子生徒二人に後ろから腕を取られ、逃がさないように暴れる彼を捕まえていた。男子二人がかりでなくとも一人で十分すぎるほど久川はやせっぽっちのメガネ。

成績は中間くらいで、決してビリではない。それなのに、どうして自分が今回の標的になったのかわからない。

「好きなように叫べ久川。わかってるだろ？叫んだって誰も助けには来ないんだぜ。」

南城（なんじょう）は笑みを浮かべて言った。片手に持っていたカッターナイフの刃を久川に喉元まで近づけた。思わず「ひいっ」と小さく悲鳴をあげ、大人しくなった久川を面白がった。

刃物を突き出されて大人しくならない人間はいない。

南城は刺しはしないものの、冷たいカッターの刃が喉元に触れた。自分が少しでも動けば刺されるかもしれないし、誤って刺さってしまうかもしれない。それが怖くて久川はもう1ミリとも動かないように体をこわばらせた。

叫んだって誰も助けには来ない。

まったくその通りだ。教員達はここは"社会生活を送るための社交場"であるから、なにが善でなにが悪なのかは自分たちで身につける。教員というのはあくまで親から預かった子を最低限の知識を学ばせる人材。

教員という人材がどういうものなのか。昔は生徒に道徳や善悪を教えていたと聞いたことがあるが、現代は違う。

歴史を辿ってしまえば、モンスターペアレンツから始まったらしい。

うちの子をぶったそうじゃない。それは暴力をふるったことですよ？どうしてうちの子だけ叱るんですか？あちらの子には優しくして。鼻真なんじゃないですか？教師なのにイジメを突き止められなかったらしいじゃないですか。よその学校では自殺した子もいたのよ。どうしてくれ

るんですか。

子を思いやるのは親の役目であり、守ってあげるのもそうだ。

いろいろと闇雲にされていた歴史が見直され、学校という場の校則が改めて作り直されて現在、こういう校則が生まれた。

社会生活を送るための社交場。

最低限の知識、文字の読み書き、計算、地理、歴史、科学などを教師から学ぶ。しかし、学ぶ方法は歴史が急速に進化した科学の力を活用して、教師は教室に足を運ばずに授業が行われる。

黒板、昔は教師がそこに立って板に文字を書きながら問題の解説などをしていた場所らしいが、現在はスクリーンになっている。

授業の予鈴には生徒は席につき、その時の授業の準備を済ませる。本鈴が鳴り終わるとスクリーンに校章が浮かび上がると教員の挨拶の声だけがしてすぐに授業にはいる。

スクリーンに教師本人が事前に用意した資料が映し出されていく。生徒はノートにそれを書いていく。説明の言葉も耳に傾けながら自分たちのこと精一杯の彼らは皆と同じようについていけない生徒だっている。

ここでついていけない者は社会に出た時に聞き逃しや大恥をかくことになる。

教師が教室に赴かないのも、過去にワイセツ行為が問題になったかららしい。

今やインターネットや図書館で簡単に手に入ってしまう情報だが、彼らからにすれば作り話のようなものだ。

教員が教室に？

学校は1つの大きな土地に二つ分解されて立っている。1塔は生徒。もう1塔は教師。先生と生徒が接触することは許されない。そもそも顔も知らないから接触も何もない。

だから、叫んだって助けは誰も来ないのだ。

これは、生徒の・・・人間の問題だ。相手が悪いことをしたのなら警察に通報すればいい。そうしたら相手は簡単に捕まって咎められる。

だけど、簡単に通報できるのなら無理はない。通報したくてもできない人間だっているのだ。それが勇気がないから、根性がないからという問題ではない。人間だから。もしかしたら次も同じような目にあわされるんじゃないだろうか。それが怖くてずるずると嫌がらせにあったまま大人になる人間も少なくない。

過去の引きずりがいずれはトラウマになっている大人もいる。だが、社会はそういう子供のままの大人達を「もう社会人になったのだから、自分で答えを探し出す」と責任は自分にあるのだからと手を差し出してくれる人はいない。カウンセリングというのも存在しているが、その人その人にあった解決策というのもそう簡単に導き出せないものだ。

それでも中には誰かに話しているだけでも少しは気が楽だからとお金をつぎこんで愚痴を聞いて頷いてくれるのが嬉しくてそちらばかりのために苦勞して働いている人もいるだとか。

そちらにお金が出せない人はネットで愚痴を吐き出して頷いてくれる人の反応を待っている人もいるが、中には罵声や暴言を軽々しく書き込んでいる人物だっている。

顔もわからない相手に「そうなんだよね！」と分かり合えるのも嬉しくて楽しい反面、「バ

カじゃないの？」と正論を言っているかもしれないがそれでも心に更なる傷で塞ぎ込んでしまう。

これらもかしこも、社会人になったのなら全部責任を背負って、自己解決してください。

警察や弁護士、政治家はどうなってるんだ！などと反発しデモが起こった。外国では国同士で争っているのに、こっちは国内で争った。

そんな歴史ももう百年近く前の話だ。全部まとまってこういう社会になったのだ。丸く収まったのか、それとも誤った社会になったのか。

このことが正しいのか悪いのか・・・大人の彼らも白黒はつきりしない。